

## J R三宮駅南側、鉄板に米軍の機銃掃射の跡？2017年2月20日

飛田雄一 hida@ksyc.jp

NGO神戸外国人救援ネットの菅本郁（はしもとかおる）さんからの情報です。J R三宮南、歩道橋からすぐ見えるところに米軍の機銃掃射の跡が、10数か所残っているとのこと。飛田も先日（2017年2月18日）確認しました。北から南に撃たれたものです。写真を写してきましたので以下に貼りつけました。このあたりでの「機銃掃射に撃たれた」というような証言はあるのでしょうか？ また、この機銃掃射の跡については、よく知られたことなのでしょうか？

ということで、ネットで調べてみると、以下のものがありました。

### ●1 <http://kuromarujapan.blog.fc2.com/blog-entry-74.html>

2013年06月19日 08:00 / 日本を大きく感じる方法 / 日本を小さく・狭く感じていませんか？ 当ブログでは、日本を広く・大きく感じる方法を紹介しています。 / Author:くろまる / 当ブログを訪問頂きまして、誠にありがとうございます。旅立ちを考えている人の指針になれるような、そんな旅の方法を紹介できればと思っております。どうぞごゆっくり、ご鑑賞下さいませ。

### ●2 <http://www.el-labo.jp/epub/openBookshelf/nagi21c/ww2kobe/html5/index.html>

(C) 2013 nag21c / はじめに

戦後68年の暑い夏、妹尾河童氏原作の映画「少年H」が公開されました。この物語の舞台は神戸。神戸大空襲は6大都市への爆撃の中で最も凄惨なものであったと言われていません。8月には、1945年3月の神戸大空襲は米軍の無差別空爆ではなく住宅密集地を徹底攻撃し、住民を標的にしたものであるとの調査結果が研究者から出され、新聞紙上を賑わしました。

神戸大空襲を体験し、自ら語る人も少なくなっています。戦争の跡もだんだん忘れ去られようとしています。しかし、神戸の中心部にも今なお爆撃や機銃掃射の跡が多く残されています。そして、インターネットなどを通じて静かながらも語り次がられています。この電子ブックも、そのような役に立てれば幸いです。

内容の選択にあたっては、爆撃や機銃掃射の跡を現在でも簡単に見ることができるものを中心に据えました。それに、戦災と震災という二度の被災を乗り越えて現在に至っているもの、著者が個人的に興味や関心を覚えたものもいくつか加えました。ただし、ほとんど解説を加えていません。

ぜひ、ご自身で歩いてご覧になられ、そして興味を持たれたらご自身で調べていただきたいと思います。神戸には資料がいくつも残されています。2013年8月31日 著者しるす。  
(よくできた冊子です。飛田)

### ●3 <http://ameblo.jp/pikapika0415/entry-12027429117.html>

いなばの雪うさぎ、日本大好き、地球大好き！ / 三宮に、機銃掃射の跡が！(°o°;;! / 2015-05-16 18:56:27 テーマ：神戸お散歩（以下、最初の部分です。飛田） / 今日は、ハッピー、ゴールデンウィークの時ですが、私と同じく神戸育ちの友人と、三宮と港の辺り、ハーバーランドに行ってきた。ところで、三宮駅ですが、先の大戦の時の神戸大空襲の時の機銃掃射の跡が残っていると、友人が、教えてくれたのです。

●4 <http://winterdream.seesaa.net/article/439507370.html>

趣味的偏屈アート雑誌風同人誌／文学、音楽、アート、教育、政治、その他もろもろ、面白いこと、気になることを4人のライターが閑に任せて書き連ねる。／大空襲から七十一年めの神戸で(続)——東福寺 >> /2016年06月29日／大空襲から七十一年めの神戸で——三宮高架と海岸ビル／神戸市の中心街、三宮に、こういうものがあるとは知らなかった。何度となく通った場所だ。／鉄道各線の駅が集まる三宮交差点の、神戸交通センタービル二階と三宮OPAを結ぶ連絡橋。東海道本線の高架南側に接している。三宮でポートライナーと阪急電鉄を乗り継ぐとき、よく使う。(最初の部分、これもよく書かれている。飛田)

●5 <https://twitter.com/kenfukagawa/status/554189758230835201>

けん@kenfukagawa 発見、体験したこと。自己啓発、ランチパスポート神戸関連の前向きツイート♪ 時々アマチュアカメラマン /#神戸 #戦跡／JR三宮駅の高架に今もある、戦争時のアメリカ軍による機銃掃射跡、たまたま通りかかったんで探してみたら本当にあった！こんな市街地に、未だに残る戦争の傷跡、人がいっぱい通る場所にありました／17:15・2015年1月11日(いい感じの記事です。飛田。他にもネット上にいくつか紹介されています。)

<以下、写真6枚、飛田撮影、2017.2.18>



髯本郁さん



